

# たつくる 簡単健康管理システム TaCHLe



株式会社フューチャー・コミュニケーションズ  
株式会社Y U W A

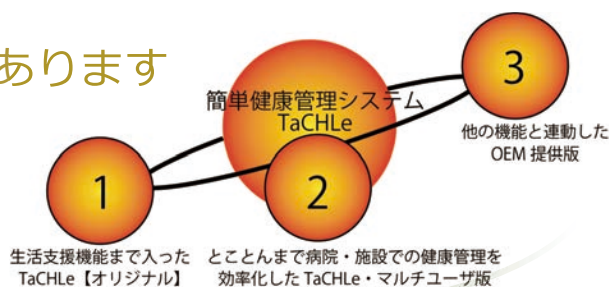
本資料で提示している画面イメージについては、開発中のものであり、予告なしに変更になることを予めお断りしておきます

## TaCHLeについて

- 最新のIT装置を用いて、バイタルサイン（血圧、体重、活動量・・・）を、簡単な操作で、サーバに蓄積、関係者で共有するシステムです。

- 簡単な操作とは、血圧ならば、血圧計の測定ボタンを押すだけ。ボタンを押せば、測定→測定値取得→サーバ蓄積→共有 までが、自動で行えます

- TaCHLeには3つの商品群があります



# TaCHLeの仕組み【全商品共通】

- 「測る、知る、残す、シェアする」が簡単
- 血圧計で例にすれば

TaCHLe端末の画面が自動的に測定結果を表示。測定値を「知る」



血圧計の測定ボタンを押して「測る」



Bluetooth内蔵血圧計

1 2



TaCHLe端末 (Android4.X)

クラウドに蓄積された測定値は、さまざまなアプリケーションによって「シェア」



医療者などが、利用者(患者)全員のバイタルを一元的に把握できる「TaCHLe管理者画面」



医療者・介護職員・家族のバイタルを含む情報共有ツール「バイタル&パートナーズ」(後述)



4 3



測定値は自動的にインターネットを通じて、クラウドに蓄積。データを意識することなく、「残す」



(C)2015 YUWA & Future Communications All rights reserved.

3

# 対応する健康管理機器

血圧・脈拍計



A&D社製 UA-851-PBT-C(黒)

体重計



A&D社製 UC-321PBT-C

※体組成計の対応もあり

活動量計



A&D社製 UW-201NFC

パルスオキシメーター  
(酸素飽和度測定器)



ノン製 オニックスII BT

体温計



A&D社製 UT201BLE

今回には血糖値計も対応予定

(C)2015 YUWA & Future Communications All rights reserved.

4

# 商品1.TaCHLe【オリジナル】

- TaCHLe【オリジナル】は、前述の健康管理機能に合わせて、生活支援機能をプラス
- 買い物、お話し相手をサポート

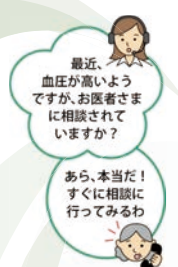


(C)2015 YUWA & Future Communications All rights reserved.

5

## お話し相手

- TaCHLeのIP電話機能を用います。
- TaCHLe事業パートナーのフューチャー・コミュニケーションズのコールセンターにて、TaCHLe利用者のお話し相手になり、時には・・・ ★健康状態を通じた安否確認 ★買い物代行も行います。



朝9:20  
コールセンターから



昼2:30  
利用者から



夜11:00  
利用者から



フューチャー・コミュニケーションズのコールセンター(大阪本社)

(C)2015 YUWA & Future Communications All rights reserved.

6

# お話サービスの背景

- 当サービスは、利用者が独居・二人暮らしの高齢者の場合を想定して、考案しました。
- 高齢者の利用者の、お子さんが多忙でなかなか高齢者の生活支援ができない問題を、このお話サービスが代行します

ちなみに、有名コンサルタント  
ファーム出身の方もこうおっ  
しゃっています

- 独居高齢者の切実な悩みは、会話
- なんでも話し相手になってあげる事は、ビジネスチャンス



元マッキンゼーでアルファブロガー「ちきりん」さん談

左：これからは、「話す」とか「家族で接する」ことに価値を感じる人も増えるでしょう。日本では1人暮らしの高齢者が急増しています

右：もし、「毎日15分、とりとめのない話をするこ  
と」が市場で取引される

グラフ：1日1度も他人と話さない1人暮らしの高齢者。  
50%

出典：ちきりん著「マーケット感覚を身につけよう」

(C)2015 YUWA & Future Communications All rights reserved.

7

# 商品1 のお客様

直接 個人(B2C)	特に、親孝行したい中高年を介して高齢者
訪問看護・介護事業者	訪問医療先に設置(実績あり、広島県福山市)
地域医師会	地域住民の特定保健指導用として(実績あり、福山市医師会)
サービス付き高齢者住宅	各居室(実績あり、福島市)
老人ホーム	各居室

(C)2015 YUWA & Future Communications All rights reserved.

8



# TaCHLe導入実績

福島市のサービス付き高齢者向け住宅オーナー  
(株)プラテック代表取締役社長 丹野幸一さまの評価

高齢者が元気に生活していくには、自分で健康管理をするだけでなく、家族の支えが絶対に必要です。

TaCHLeはよくある健康管理システムとは違い、高齢者と家族との絆を繋いで温かく元気を支えてくれるところが、他にはない素晴らしい点だと思います

(株)プラテック様には、ご経営される福島市のサービス付き高齢者向け住宅20部屋にて、2013年8月より運営いただいています



丹野幸一さま

(C)2015 YUWA & Future Communications All rights reserved.

9

## 商品2.TaCHLeマルチユーザ版

- TaCHLeの簡単健康管理の仕組みを利用して、病院・施設のバイタル業務効率軽減を図るシステムです
- ところで、測定→紙に記録→PCに転記（既存の方法）赤字のところを20人分行うだけでも、人件費は
  - 1日1時間のロス=事業ベースで3,000円、すなわち月30時間=事業ベースで90,000円のロス
- この90,000円を浮かせようという狙いです！
- マルチユーザ版は2種類あります。



(C)2015 YUWA & Future Communications All rights reserved.

10

# 2つのマルチユーザ版



## 被測定者名選択方式

- ①いまから測定を行う方の名前をリストから選択します。
- ②その後、バイタルサインの測定を行います。
- ③測定後は、「知る」「残す」「シェア」が自動的に行われます。



## 被測定者ICTカード認証方式

- ①いまから測定を行う方のICカードを読み取り機にかざします。ICカードは、Felica、MIFAIR両方対応しています(※2)。
- ②その後、バイタルサインの測定を行います。
- ③測定後は、「知る」「残す」「シェア」が自動的に行われます。

※1 ②、③は両方式ともに共通です。  
 ※2 Felica、MIFAIRのカードを事業用に新たにつくことも出来ますし、既存の右のFelicaも認証カードとして流用することも可能です



(C)2015 YUWA & Future Communications All rights reserved.

# 商品2 のお客様

デイケア・デイサービス運営者	施設の通所者に対して
グループホーム運営者	居住者に対して
訪問看護・介護事業者	看護師、介護士が訪問先に、マルチユーザ版を持って回る
自治体の健康管理イベント	お笑いタレントで集客を行い、健康に関するセミナーを実施。その後、TaCHLeマルチユーザ版にて参加者のバイタルをチェック(商談中)
バス運転士詰所	出勤時のアルコール呼気検査と共に、健康状態チェック(商談中)

(C)2015 YUWA & Future Communications All rights reserved.

# 商品3.他の機能と連動したOEM連動版

- 弊事業体が、TaCHLeの簡単健康管理機能部分を、SI企業などにエンジンとして提供し、他の機能と連動して新たな商品として産まれたものです
- 株式会社システムツー・ワン様では、既存の介護保険請求システムとTaCHLeエンジンを結び、業務効率化の新商品を開発しました
  - なお、右商品の顧客としては、グループホーム・デイケア・デイサービスの運営事業様を考慮しています

人材は企業にとって宝。介護現場の負荷、事務時間を削減することによって、健全な労働環境、定着率の上昇、ひいては御社の事業の成長に大きく繋がります。



記録機能が、色々な機器とつながることにより、毎日の実績データが請求に反映されます。



### 1. タッチパネルで記録!

○通所介護の記録

出社してその日に行った作業のボタンを押していきます。非常にシンプルな構成なので、パソコンが苦手なヘルパー様にも簡単にご使用いただけます。



### 2. バイタル測定結果を自動で記録!

○利用者様のバイタル測定値を記録&管理

無線機能を持った、血圧計、体温計、体重計、SPO2等を接続し、測定結果を自動で保存します。医師、ご家族、ヘルパーなど複数の関係者が利用者様の健康状態を管理することができます。



### 3. 他社の記録との連携!

○スキャナ、タブレット、バーコード等の記録との連携

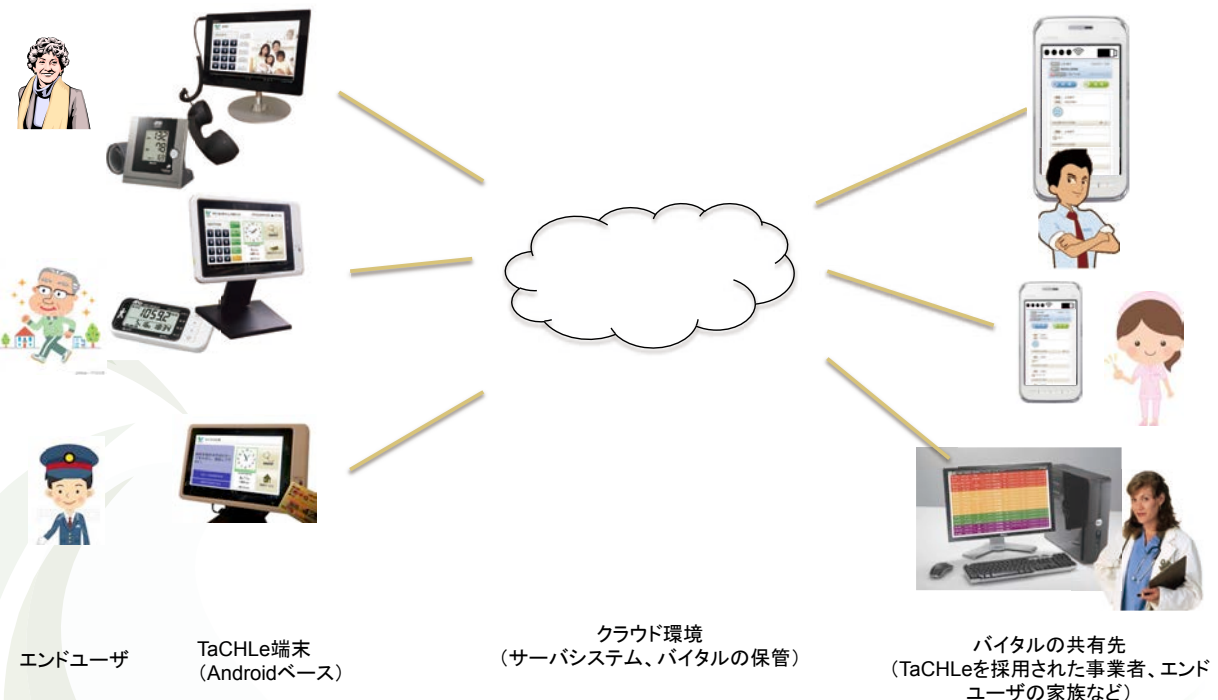
介護記録の媒体との連携で、介護実績がサービス提供票に反映します。そのまま月末には請求業務へ。

介護保険請求+バイタル測定結果自動反映  
=リンケア21プラスHC

(C)2015 YUWA & Future Communications All rights reserved.

13

# TaCHLe システム概要



エンドユーザ

TaCHLe端末  
(Androidベース)

クラウド環境  
(サーバシステム、バイタルの保管)

バイタルの共有先  
(TaCHLeを採用された事業者、エンドユーザの家族など)

TaCHLeは完全にクラウドベースで稼働しますので、  
採用いただく事業者様のほうで面倒なサーバ設置、運営は必要ありません

(C)2015 YUWA & Future Communications All rights reserved.

14

# TaCHLe端末について

- TaCHLe端末は市販のAndroidタブレットを流用しての運営が可能です（既存納入先はこの方法です）
- なお、弊事業体でTaCHLeを稼働させやすい、専用端末「Sublate01」を開発しました。
  - 健康管理だけでなく生活支援を確実に行うのに、「あればいいなあ」という工夫が随所に凝らしています

3G SIM フリー	10.1タッチパネル	前面NFCリーダ
2Mピクセルカメラ	Android端末	VESA穴



TaCHLe用途以外でも販売を行います。  
詳しくは、<http://bit.ly/1EE4zGj>へ

(C)2015 YUWA & Future Communications All rights reserved.

15

## 医療者・介護職員・家族のバイタルを含む情報共有ツール 「バイタル&パートナーズ」

- 医療介護連携がより強く求められる中、医療・介護従事者・そして患者本人・家族が、安心して情報連携できるツールです
- いままで訪問医療・介護の現場で、患者本人の枕元においていた「連絡帳」の内容をスマートフォンのアプリ化しました
- 加えて必ず計測して記録するバイタルに関する業務部分をTaCHLeと連動させ、軽減・効率化します



### POINT!

- ITが苦手な現場職員でも、LINEちっくな操作で違和感なく利用できます
- これまでの紙の連絡帳とは違い、関係者が記録した内容をいつでもどこでも読めるので、訪問先に行って初めて患者・被介護者の問題点を把握ということはありません
- SNSでの運用とは異なり、クローズなグループウェアという位置づけですので、情報漏洩はなく、安心してご利用いただけます

(C)2015 YUWA & Future Communications All rights reserved.

16



## 会社案内（コールセンター運営）



商 号 株式会社フューチャー・コミュニケーションズ

主 要 ①各種コンタクトセンター運用業務・コンサルティング業務  
事 業 内 容 ②各種コンピューターテクニカルサポート  
③コンピューターによる情報処理の受託業務  
④労働者派遣事業(般 27-010433) ⑤有料職業紹介事業(27-ユ-010236) など

本 社 大阪府中央区南船場4丁目3番2号 御堂筋MIDビル6F

設 立 平成15年2月17日

資 本 金 3,685万円

従 業 員 数 500名

代 表 者 代表取締役社長 床田 宗隆

事 業 所 東京営業所 東京都中央区日本橋蛸殻町2丁目2番1号 富田ビル6F  
コンタクトセンター 大阪府中央区南船場4丁目3番2号 御堂筋MIDビル6F

◆プライバシーマーク 20000104(05)



(C)2015 YUWA & Future Communications All rights reserved.

17

## 会社案内（システム開発、クラウド運営）



- 会社名 株式会社YUWA
- 所在地 東京都 港区南青山2-2-15-341
- 設立日 2011年10月29日
- 資本金 3,500万円
- 株 主 入戸野博、朴元浩、  
(株)フューチャー・コミュニケーションズ他
- 役 員 代表取締役社長 朴 元浩  
京都府出身、岡山大学大学院農学研究科修了、パシフィックコンサルタンツ  
(株)勤務後独立起業

取締役会長 入戸野博

医学博士、昭和大学医学部客員教授、医療法人社団順伸クリニック理事長、  
株式会社エコメディカ取締役、前横浜市青葉区医師会長

(C)2015 YUWA & Future Communications All rights reserved.

18